



おもなひと月のながれ

8月1日(金)特別支援教育研修
8月2日(土)県教育会研究大会
市人権教育研究大会分科会
8月3日(日)
8月4日(月)校園管理職研修
8月5日(火)びわ湖南部地域研究集会常任委員会
8月6日(水)
8月7日(木)部内会議
8月8日(金)県要望
東レアローズバレーボールクリニック
8月9日(土)
8月10日(日)県民スポーツ大会開会式(卓球競技)
8月11日(祝月)
8月12日(火)部長会
都市連協教育長・教育部長合同会議
8月13日(水)
8月14日(木)
8月15日(金)
8月16日(土)
8月17日(日)駅前北自治会夏祭り
8月18日(月)部長会
いじめ問題対策会議
8月19日(火)商工会による各校奉仕作業出発式
教育委員会定例会
落語体験教室(文化庁伝統文化親子教室)
8月20日(水)全員協議会
8月21日(木)部内会議
8月22日(金)
8月23日(土)中学生広場「私の思い2025」県広場
(高島市民会館)
8月24日(日)びわ湖陸上競技大会開会式
8月25日(月)部長会
8月26日(火)議会(開会)
8月27日(水)校長会
8月28日(木)
8月29日(金)
8月30日(土)
8月31日(日)文化財保存活用地域計画シンポジウム

教育長だより

戦後80年に思う



今年の夏、深く考えたことが2つあります。

その一つ。市内には、修学旅行で広島、長崎、沖縄を訪れている学校があります。この訪問は、「戦争の実相、戦争の爪痕」など「現実の重さ」を感じることと、訪れること自体が「忘れない」「繰り返さない」という意思表示であり、犠牲者への敬意を示す行為になると思います。何よりも「人間の命や尊厳」が中心にあることを実感できます。

今年、日本は戦後80年の節目の年でした。きっと、それぞれに今の状況を、「戦争」の後の日本の今の様子、すなわち「平和」というところから世界を見て、「平和」を願ったり「平和」を憂いたり…。きっと、日本のように、世界も「平和」でありますように!との思いに立って戦争と平和について考えられたのではないかと思います。ただ「戦後80年も経った今、再び、戦争はない。戦争が起こるはずはない。」との思いだけでは、世界の「平和」にはつながりません。最も、世界から多くの人々が被爆地を訪れるのは、「人類共通の記憶」として学び、国境を超えて平和を考えるためでもあるので、ぜひ、この「戦後80年」を自分の生き方や未来に生かすことを意識しながら、自分にできる「社会」・「学校」の「平和」についても考えてほしいと思います。

また、もうひとつ。8月1日(金)午後10時から11時12分までの72分、近畿地方では、NHK総合テレビで、『誇りうるもの ～部落問題の100年～』が、大阪放送局の開局100年を記念して特別番組として放映されました。あまり放送されなかったこれまでの経緯はありますが、NHK大阪が伝え続けてきた部落問題。アーカイブ映像と現在の取材から見えてくる被差別部落の歴史・文化・産業。「人権」に向き合う大切さ、未来へのメッセージを伝える番組でした。

日本において戦後80年が経過した今も戦争の爪痕は残っています。現に、被爆された方々がその後遺症で亡くなったり、苦しめられたりされている現実があります。戦後80年、あの大战以来、国際的な武力による戦争が日本では起こっていませんが、現に、世界の国々においては紛争や戦争が起こっています。そして、その状況がリアルタイムで報道されています。

番組の中でも話されていましたが、日本においては、先の大戦を最後に、「反戦・平和」を願って活動や行動をしてきたことは、差別の問題についても同様で、部落差別がなくなっても、「再び同じ過ちを繰り返さない」ためには、その差別の現実、実相、人々の生き方について学び続けることは、自分に関わる大事な学習であること。さらに、戦争も差別も最大の人権侵害であり誰も幸せにはならない許されない行為であることを深く胸に刻みました。…。

〈2学期最初の校長会「訓示」から一部要約〉



商工会学校施設奉仕作業



8月19日(火)午前8時30分から野洲市商工会(建設事業部会)の皆さんによる学校施設奉仕作業が行われました。

例年実施いただいており、大きな工事を伴わないが素人では無理な修理をしていただきました。きっと、2学期からは、より快適な学校生活が送れると思います。

暑さ厳しい中、大変ありがとうございました。

第28回中学生広場

「私の思い2025」県広場

今年は高島市民会館で開催。県内99校、24,774作品から選ばれた代表12名の中学生による意見発表。

今年の意見発表の特徴は、講評では、「自らの課題に迫りながらその課題解決を考えたり、地域の一員として社会の問題に自らが取り組もうとしたり、学校、地域、世の中をもっとよくしようとする意見が多かったこと、また、例年以上に発表の仕方、心の込め方が優れていた。」と話されましたが、私自身も同様に感じました。

発表の後、高島市内6中学校の活動報告をされましたが、それぞれに個性的で、すごく良かったです。

市内実行委員の中学生と関係者のみなさん、ステキな発表の場の運営、ありがとうございました。